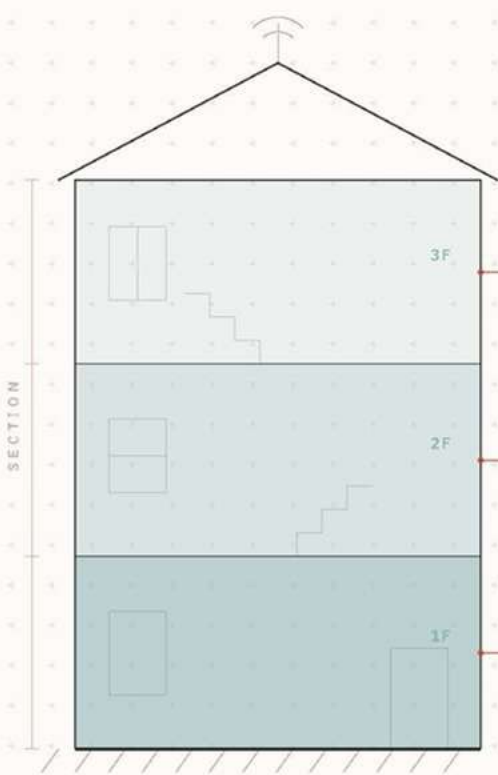


一軒の家をめぐる、三つの階層の対話

小説の建て方

鳥山まこと × 円城塔 × 大澤聡



3F 大澤 聡

批評家 | 立命館大学 産業社会学部 教授

「メディア」 MEDIA



2F 鳥山まこと

作家
『時の家』第174回芥川龍之介賞 (2026年)

「場」 PLACE



1F 円城 塔

作家 | 近畿大学文芸学部 客員教授
第146回芥川龍之介賞 (2012年)

「言語」 LANGUAGE

鳥山まことさんの芥川賞受賞作「時の家」(講談社)が話題になっています。一軒の「家」に堆積した記憶と時間が語りを中心をなすユニークな作品です。そのアイデアはどこからやってきたのでしょうか。鳥山さんをゲストにお迎えし、小説家の円城塔さん、批評家の大澤聡さんとともに、創作の舞台裏から現代文学がかかえる構造的な問題まで、ざっくばらんに対話していただくという企画です。

7月14日 (火)

4限 15:00 - 16:30

VENUE 実学ホール

トーク終了後、『時の家』サイン会を予定

入場無料・予約不要